

## 令和7年度 保健医療ERU研修 Level1 受講資格要件について

### 1 受講資格要件設定の趣旨

令和7年度保健医療ERU研修 Level1は、海外における大規模災害等発生時において、国際赤十字の要請に応え、日本赤十字社が保健医療ERU（診療所ERU(EMT Type1)及び病院ERU(EMT Type2)）の派遣を決定した際に、その要員として緊急に被災地に派遣され現地で活動する人員を育成・登録する目的で開催されるため、一定の受講資格要件を設定しています。

### 2 研修受講資格要件

(1) 保健医療ERU（診療所ERU及び病院ERU）発動時に本社の緊急派遣要請に応え、即応できること。原則として国際赤十字のERU派遣決定から24時間以内に人選がなされ（初動班の場合）、可能な限り速やかに現地入りすることとされています。また、ERU派遣期間については、原則として1か月程度を想定しています。

(2) 以下の国際赤十字・赤新月社連盟のeラーニングを修了していること。

<https://ifrc.csod.com/client/ifrc/default.aspx>

※連盟のeラーニングプラットフォームを利用するためには、各自でアカウント登録が必要です。

研修終了後の検定テストに合格すると発行される修了証を参加申込書に添付すること。

e-learning名	所要時間（目安）
WORC: World of Red Cross and Red Crescent)	4時間30分
Stay Safe 2.0 Global Edition: Level 1-Fundamentals	4時間
Stay Safe 2.0 Global Edition: Level 2 - Personal and Volunteer Security in Emergencies	
Live the Code (Code of Conduct) *	30分
Principles and Rules for Red Cross and Red Crescent Humanitarian Assistance	60分
101 Corruption prevention	1時間40分
Child Protection at the IFRC	30分
Saying NO to Sexual Misconduct	30分
Targeted- An introduction to cybersecurity	30分

(3) 本研修は全て英語で行われるため、その講義が十分理解でき、さらに意見を述べる、質問する、発表する、意見交換をする等に十分な英語力があり、積極的な参加姿勢が求められること。（原則、英検準1級又はTOEIC730点、GTEC600点以上の英

語力を有すること。なお、技術要員・臨床検査技師についてはこの限りではない。) 技術要員については、電気(発電機、配線等)・機械(浄水機等)・通信(特にパソコンや衛星系通信等IT関連分野)のいずれかの分野における専門的な知識・技術を、臨床検査技師についてはその業務における専門的な知識・技術を有していること。

(4) 研修に全日程参加できること。

(5) 健康状態が良好で、開発途上国等における被災地の劣悪な環境下でも業務を遂行できること。

### 3 参考

各要員の業務内容概要については、以下ご参照ください。

- ・別添参考1 「ERUハンドブック第3版改訂抜粋版(日赤診療所ERUの構成要員)」
- ・別添参考2 「病院ERUハンドブック第2版抜粋(病院ERUのスタッフ構成)」
- ・日赤ウェブサイト「国際要員の声 ([こちら](#))」をご参照下さい。